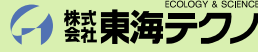




# かわせみ通信

10月号  
2014年10月  
Vol.62

発行所  株式会社 東海テクノ ECOLOGY & SCIENCE 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号 (〒510-0023)  
TEL.059-332-5122(代) <http://www.tokai-techno.co.jp>

## 聖域ガンジス川を清域に ~なるか成長と環境の両立~

本年5月に第18代インド首相に就任したばかりのナレンドラ・モディ氏が8月末に来日し、迎えた安部首相が首脳会談の席で、日本側の官民の取り組みにより今後5年間で3.5兆円規模の投融資が実現するよう努力したいと述べたことは報道でも大きく取り上げられた。グジャラート州首相時代の経済手腕の経歴から、インフラ(電力・物流網)の整備や複雑な税制の改革などに期待が高まっているが、そのモディ首相の肝入りで国策として進められているのが、ガンジス川浄化ミッションである。ガンジス川はその支流を含めると全長2525kmのインドで最も長い川であり、インド面積の26.3%を占めるような巨大な河川群であると同時に、汚染河川の世界トップ5の一つでもある。インド環境森林省のミッション担当者によれば、このガンジス川の汚染に起因するとされる胆嚢癌の発症者数は世界で2番目に多

く、もちろん河川に生息する生物にも大きな影響を与え、カワウソとイルカはガンジス川から消滅。約30億Lの工場排水と未処理の下水が毎日川に垂れ流し状態で、その量はこの20年で2倍以上に増えたという。汚水処理場に接続された汚水も処理場自体の機能不全で基準値を満たせていない。68箇所の大規模



沐浴の適地も減少する一方のガンジス川

な高濃度汚染工場排水が川沿いに存在し、特にカンブールにある400の皮なめし工場の排水が流れこむことで、この周辺河川水のクロムレベルは基準値の100倍の濃度である。また、大腸菌群数のレベルは、WHO(世界保健機構)の安全基準の2800倍以上となっている。このミッションは、2020年までに地方自治体の未処理下水及び工場排水のガンジス川への流入を阻止し、下水道の整備を進めることなどUS200億ドル以上の投資を計画している。しかしながら、その予算のほとんどは河川の浚渫や護岸改良、航路開発、沿岸美化に費やされ、流入への本格対策は二期の予算を待つしかない。現在インド環境森林省は、よりコストパフォーマンスが高く、自国企業との連携が可能な浄化技術を世界中から収集している段階である。どの国でもまずは土建が経済の一步を進めることに変わりない。

### ココに技あり! 純水装置の管理を一元 安定した水質で取水も楽々!

分析で利用する純水は「JIS K0557-1998 用水・排水の試験に用いる水」に規定されており、試験方法で個別に使用する水の規定がない限り、当社ではA3グレードの水を使用しています。そのため試験室単位で四日市と松阪の両センターで12台もの純水製造装置を運用してきましたが、昨年より集中型純水供給システムとして生産能力が高いRO+イオン交換法による装置を導入し、主要な箇所まで循環型純水配管で供給できるようになりました。循環型とは配管内の水を常に循環させ、循環水は装置の戻り口で比抵抗計やTOC計によって常時純水の品質を監視させるシステムです。この集中化に伴い、ランニングコストや分析員の保守負担も軽減でき、省コスト・省エネルギー化につながっています。



### 作業環境法令ニュース

#### 特定化学物質障害予防規則等の改正

11項目追加

平成26年11月から施行・適用

ジメチル-2,2-ジクロロピニルホスフェイト(DDVP)およびクロロホルムほか9物質に係る労働者の健康障害防止対策を強化すること等を目的として、「労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令」(平成26年政令第288号)が平成26年8月20日に、また「労働安全衛生規則等の一部を改正する省令」(平成26年厚生労働省令第101号)が平成26年8月25日に公布されました。これら改正政省令は、平成26年11月1日から施行・適用されます。

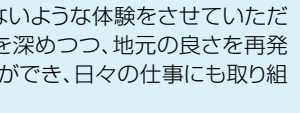
これら物質は有機溶剤から特定化学物質に区分が変更されます。一部の規定については、施行後も一定期間猶予されます。詳細は厚生労働省HP(パンフレットあり)、または弊社へお問い合わせください。

ジメチル-2,2-ジクロロピニルホスフェイト(DDVP)	クロロホルム
四塩化炭素	1,4-ジオキサン
1,2-ジクロロエタン	ジクロロメタン
スチレン	1,1,2,2-テトラクロロエタン
テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン
メチルインプシルケトン	-

### そんな工コあります Vol.3

#### 農業体験を通して家族間交流&環境意識向上に

皆様の会社でもISO14001を取得されているところも多いかと思いますが、「EMS活動」はどのように取り組まれているのでしょうか?今年度、当社では社員参加による自然保護意識の向上活動として、農業体験を通じて自然の恵みとありがたさを体感するという取り組みが進行中です。畑仕事をして汗をかきつつ、農事・食育コーディネーターさんの話を聞いたり、昼食は古民家でお茶の美味しい入れ方講習や利き茶、せんべい作りを体験。またお茶生産農家、こだわりの養鶏場にも足を運び、丸一日普段ではできないような体験をさせていただいています。社員の家族も参加しているため参加者からは、親睦を深めつつ、地元の良さを再発見できたとの声も。社員が少しでも環境保全について考えることができ、日々の仕事にも取り組んでいければと考えています。



### 社員プチコラム

福井 麻由佳 (松阪分析センター ラボGr)

ようやく夏が終わり、気づけば日が沈むのがあっという間になりました。秋といえれば何を思い浮かべるでしょうか。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋... (少し古いかもしれませんが)。私はブロック作成の秋!なんです。今はいろんなものが出ており、少しずつ取説を見ながら格闘しています。完成したときの達成感は堪りません。次はあのキャラクターを狙っています!



### 編集後記

朝夕の冷え込みも増し、スポーツに最適な秋になりましたね。マラソンやゴルフなどスポーツを楽しむ方も多いと思いますが、準備運動や整理運動は行われていますか?ゴルフで肉離れを起こしてしまうケースもあります。怪我をできる限り防ぎ、疲労を和らげるためにも準備運動や整理運動を取り入れ、スポーツの秋を楽しみたいはいかがでしょうか。(たくぼん)

